



令和5年7月24日

垂井こども園

梅雨が明け、蒸し暑い日が続いている中、子どもたちは水遊びや泥んこ、プール遊びを夢中になって楽しんでいます。気温や体調の変化に気をつけながら、子どもたちが『やってみたい』と思える遊びを考え、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思えます。

F C岐阜サッカー教室に参加したよ(5歳児)



F C岐阜サッカー教室に5歳児が参加しました。コーチと一緒に準備体操をした後は、サッカーボールを足で動かないように押さえたり、ボールをお腹に当てて落ちないように走ったりしてボールと仲良しになりました。最後に、ゼッケンを付けてチーム対抗でゲームをしました。「手でボールは触らないよ」と教えてもらい、必死にボールを追いかける子どもたちでした。

八重垣神社の茅の輪くぐりをしたよ（4・5歳児）



八重垣神社の茅の輪くぐりに4・5歳児が出掛けました。「暑い夏を元気に過ごせますように」「みんながけがや病気をせずに大きくなれますように」と願いを込め、神様に一礼をして8の字を書くように輪をくぐりました。年中行事に参加し、よい経験ができました。

わあー！
手についた

水遊び・絵の具遊び・川遊びをしたよ



初めて絵の具を触る小さい組の友だち。お兄さんお姉さんの真似をして手や足、全身で絵の具や色水の感触を味わっていました。また、川へ出掛けたときは川の流れた感じたり、小さなえびやかにを見つけたりして、大喜びの子どもたちでした。



5年生のお兄さんお姉さんが来たよ



垂井小学校の5年生がこども園に来てくれました。5年生が園内を見学し各クラスを回ると、子どもたちは、『大きいお兄さんお姉さんだなあ〜』と笑顔で迎えていました。遊戯室では、5年生と5歳児がペアになり、お互いに自己紹介をして少しずつ相手のことを知りながら親しくなっていました。もっと仲良くなるように、ペアで1枚の新聞紙を使ってジャンケンゲームをしました。「今度は9月に会おうね」と約束し、2階テラスから姿が見えなくなるまで手を振っている子どもたちでした。